

## 当社開発高性能大型電波暗室2基が操業を開始

株式会社リケン環境システム（本社、埼玉県熊谷市、以下「当社」という）は、当社が開発した最新EMC国際規格(CISPR16-1-4:2023) に適合した日本初の大型電波暗室(10m暗室)を一般社団法人KEC関西電子工業振興センター様（以下「KEC」という）へ2基納入し、また同電波暗室がKECけいはんな試験センターの新試験棟（E3ラボ）にて操業が始まりましたことをお知らせいたします。

当社は1979年に設立し、EMC\*1)製品・電波暗室\*2)・電波吸収体・シールドルーム・磁気シールドルーム・電磁波測定機器等のEMC関連製品の製造販売を行ってまいりました。今回開発した大型電波暗室のような最新のEMC規格に対応した製品開発を積極的に推進し、自動車やあらゆる電子機器から発生する電磁波を正確に測定するための環境を提供することにより、お客様のEMC技術を強力にサポート致します。

\*1)EMC：Electromagnetic Compatibilityの略で、JISで電磁両立性と定義されています。電磁両立性とは電気・電子機器が相互に電磁波の悪影響を与えたり、受けたりしない状態を指します。

\*2)電波暗室：外部からの電磁波の内部への侵入を防ぎ、且つ内部で発生した電磁波が反射することを防ぐことで、電子機器から放射される電磁ノイズを正確に評価できる測定室です。

### ■【電波暗室仕様】

名称	第15電波暗室（10m）	第16電波暗室（10m）
暗室内寸法（m）	20.4（L）× 12.4（W）× 7.9（H）	22.7（L）× 13.8（W）× 9.6（H）
ターンテーブル（m）	[大型] 直径5.0（耐荷重5トン） [小型] 直径2.0（耐荷重3トン）	[大型] 直径7.0（耐荷重10トン） [小型] 直径2.0（耐荷重3トン）
搬入口寸法（m）	3.0（W）× 3.0（H）	4.5（W）× 4.5（H）
電源容量	交流3相 440V, 72kVA 直流 500V, 16A	交流3相 550V, 360kVA 直流 1500V, 50（100）A

\*）大型電波暗室はKECけいはんな試験センター新試験棟（E1棟）に設置されています

## ■【本電波暗室の特長】

- ・ 最新国際規格CISPR 16-1-4 に適合した日本初の大型電波暗室
- ・ 大電力が安全に供給可能（最新の電源設備採用）
- ・ 大型・大重量装置に対応したターンテーブル設置

## ■【電波暗室外観】



＊) KEC第16電波暗室：30MHz未満の電波伝搬特性(Normalized Site Insertion Loss)が規定された最新EMC国際規格(CISPR16-1-4:2023) に適合

## ■【本件に関する問い合わせ先】

株式会社リケン環境システム Tel 048-525-7233